

分野	週時間数	クラス	担当者
数学	5	ABC	富谷
目 標	1 数学的な考えを十分に伸ばすようにする。 2 学習の手順を大切に、基礎的な知識や技能が確実に身につくようにする。 3 数学的な感覚を大切に、興味と関心を持って自ら考え、意欲的に学習できるようにする。 4 内容の精選・重点化をはかり、効率的な指導ができるようにする。		
大切に育てたいもの	計算力	思考能力	興味・関心・意欲
	ストップウォッチを用いた小テストを実施し、集中力をたかめ、正しく速く計算できるようにすること。	文章題など、じっくり考えて問題を処理することができるようにする。	数学的なことに興味や関心を持ち、意欲をもって取り組む姿勢を身につけてもらいたい。
			応用力
			学習した内容を次のことに活かすことができるように工夫し、応用できる力を育成したい。

学期	考査	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
一学期	中間	1章 正負の数 1 正負の数 2 加法と減法、 3 乗法と除法 2章 文字と式 1 文字を使った式	<b>I 数学の基礎学力は、計算力と集中力から身につけさせたい。</b> ①教科書の章が終わるごとに基本問題の確認テストを実施し、基礎学力の定着をはかる。 ②授業のはじめに、ストップウォッチを用いて正しく速く計算できるように練習する場を設け、副教材の徹底的な繰り返し学習で計算力の強化を行う。 ③1問でも多く解くことができるように指導し、解けた喜びを数多く体験させたい。
	期末	2 文字式の計算 3章 1次方程式 1 1次方程式 2 1次方程式の利用	
二学期	中間	4章 比例と反比例 1 比例 2 反比例 3 比例と反比例の利用	<b>II 徹底的な繰り返し演習で応用力を定着させたい。</b> 演習問題を副教材から扱い、問題を応用できる学力を身につけさせる。单元ごとに学習した内容の到達度をはかる強化テストを実施し学習の定着をはかる。また週末課題を与え、じっくり時間をかけて考える力を養わせたい。
	期末	第5章 平面図形 1 平面図形 2 作図 3 円とおうぎ形 第6章 空間図形 1 空間図形 2 立体の表面積と体積 第7章 資料の整理とその活用 1 資料の整理とその活用 * 1年間の総復習	
三学期	期末	中学二年の内容 1章 式の計算 1 式の計算 2 文字式の利用 2章 連立方程式 1 連立方程式 2 連立方程式の利用	<b>III 数についての指導理解を一層深め、文字式による表現やその処理の仕方を理解させ、数量関係の考察や問題解決に活用できるように指導を行う。また図形への興味と理解を深め、資料の整理の考え方を身につけさせたい。</b>
評価の方法		定期テスト・提出物・学習意欲と学習態度などを総合的に評価する	
学習活動の特徴		講義、演習、小テストや確認テストを実施	
授業の形態		クラス単位	
使用教科書		数研出版 中学校数学1・数学2	
使用副教材		数学レポート学習、STEP 演習、中学必修テキスト	
用意するもの		教科書・ノート・コンパス・定規など	
備 考		3学期より中2の教科書に入る	